

熊本地震災害の支援のため、4月18日(月)に名古屋港を出発した中部地方整備局所属の大型浚渫兼油回収船「清龍丸」は、同月20日(水)に大分港で水、食料等の支援物資を荷下ろし(同日中に南阿蘇村等の被災地に到着)した後、三角港に移動し、同月23日(土)から25日(月)の3日間、給水、入浴、軽食、携帯電話充電等の支援を行いました。

主な支援実績 給 水：24日(日)、九州地方整備局所属「海煌」へ2トン

入 浴：延べ298名(支援時間：23日(土)18:00～21:00、24日(日)9:00～21:00、25日(月)9:00～21:00)

軽 食：入浴された方のうち、希望者に船内で調理したカレーライスやうどん等を提供(入浴者の概ね8割が利用)

その他：入浴された方のうち、希望者に船内の施設(携帯電話充電用電源・洗濯機・乾燥機)を提供



給水支援(海煌へのポンプによる給水の状況)



清龍丸に乗り込む利用者



三角港へ入港した清龍丸



入浴支援(船内案内)の状況



入浴支援(軽食提供)の状況